



第57期  
中間株主通信

平成21年4月 1日から  
平成21年9月30日まで



## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、第57期上半期(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)の  
事業の概況をご報告申し上げます。

平成21年12月



代表取締役社長

佐野 實

### 目次

株主の皆さまへ	2
事業の概況	2
部門別の概況	3
中間配当金	3
通期の見通し	3
四半期連結貸借対照表	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結株主資本等変動計算書	5
四半期連結キャッシュ・フロー計算書	5
四半期貸借対照表	6
四半期損益計算書	6
株式の状況	7
TOPICS	8
会社の概要	10
株主メモ	11

### 事業の概況

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、昨年秋に端を発した金融システムに対する過度な不安が後退し、徐々に底入れ観測が広がり始めたといわれるなか、わが国経済においては、在庫調整の進捗に伴う生産面での持ち直しや輸出の回復が見られたものの、一方においては雇用情勢の悪化やデフレ懸念の台頭など、先行きに対する不透明感が強まり、依然として厳しい経営環境のもとに推移しました。

このような状況下で、当社グループは、引き続き先進的な医療機器の開発および医薬品事業の拡充を推し進めるとともに、生産効率の向上と販売力の強化に努め、業績向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期の連結売上高は、前年同期比1.0%増加の874億35百万円となりました。

利益面におきましては、連結営業利益は前年同期比33.2%増加の92億61百万円、連結経常利益は前年同期比0.9%増加の69億99百万円となり、連結四半期純利益は前年同期比2.7%増加の34億94百万円となりました。

次に、部門別の概況についてご報告申し上げます。

## 部門別の概況

### 医療機器 部門

国内販売におきましては、医療費の抑制を目的とした医療制度改革が推し進められるなか、医療施設をはじめ医療業界全般において経営の効率化が求められるなど、市場環境、経営環境はますます厳しいものとなっています。

このような状況のもと、当部門は、引き続き積極的な販売展開、販売効率の向上に努め、製品群別では、新型インフルエンザ対策、安全対策製品を中心とした注射・輸液関連製品や透析システムを中心とした医療器械関連製品、真空採血管・血糖測定器を中心とした検査関連製品、補助人工心臓・人工肺関連製品、ガイディングカテーテル等のバスキュラー関連製品の各々で堅実に売上と利益を伸ばすことができました。

一方、海外販売におきましては、円高・ドル安の影響を受け苦戦を強いられましたが、飛躍する中国市場での販売強化ならびに欧州市場への販売拡大を行った結果、売上高は堅調な伸びを示し、さらには赤字製品の販売取りやめに加え在庫の圧縮や経費の削減を推し進めるとともに不採算海外販売拠点の見直しを行い、大幅な収益改善を行いました。また、海外販売拠点においては、現場に密着した販売展開を積極的に行った結果、ダイアライザ等の人工臓器類、注射・輸液関連製品が大きな伸びを示し、糖尿病関連製品、安全機構付き製品においても順調な伸びを示しました。

この結果、当部門の売上高は前年同期比0.5%増加の548億81百万円となりました。

### 医薬品 部門

高齢化社会の進展やDPC導入施設が増加するなか、ジェネリック医薬品の普及促進政策を背景として、特色ある医薬品の販売を推進してまいりました。その結果、「液・粉」のダブルバッグキット製剤、プレミクスドバッグ製剤、プラスチックアンプル製剤などの注射剤および口腔内崩壊錠・徐放製剤などの経口剤はもとより、ろ過型人工腎臓用補液キット製剤等の透析関連医薬品におきましても、順調な伸びを示すことができました。また、受託事業におきましては、ステロイド系注射剤の新棟建設による受託開始、並びに経口剤も大手製薬への納入および新規案件の獲得と、わが国最大の医薬品受託企業グループとして高品質製品の安定供給ができる体制を構築し、受託製造が大きく前進しました。

この結果、当部門の売上高は前年同期比5.6%増加の280億23百万円となりました。

### 器 材 部門

医薬用硝子におきましては、アンプル用硝子は容器形態の変革等により国内需要が低迷しましたが、管瓶用硝子および管瓶が比較的好調に推移しました。

硝子器材におきましては、魔法瓶用硝子は円高と世界的な景気停滞により、中近東を中心とした輸出が減少し、照明用硝子では、自動車関連については若干の回復基調であったものの、液晶バックライト関連は価格下落の影響と生産拠点の海外シフト等により大幅な減少となりました。

また、硝子以外の商材におきましては、健康食品、家庭日用品関連製品が健闘したものの、その他の製品は消費の低迷により低調に推移しました。

この結果、当部門の売上高は前年同期比17.4%減少の41億98百万円となりました。

### その他 部門

主に医療機器製造機械等の販売および不動産賃貸による売上高が3億31百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

#### ■中間配当金

中間配当金につきましては、先般ご通知いたしましたとおり、平成21年11月11日付の取締役会決議により、1株23円50銭とさせていただきます。

#### ■通期の見通し

今後の世界経済は、信用バブルの調整に手間取り、低迷が長期化すると言われており、わが国経済においても設備投資や個人消費の急回復が見込めないなか、デフレ色の顕在化や、さらなる円高ドル安等の進行が懸念されるなど、一段と厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況下で、当社グループは、引き続き生産効率の改善、ローコスト体制の実現を目指すとともに、新たな事業領域の拡大を積極的に推し進め、厳しい事業環境に耐えうる企業としての存立基盤を確立して、業績向上に努めてまいります。

## 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科目	期別 前第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>[資産の部]</b>			
流動資産	156,826	160,610	160,865
現金及び預金	41,960	43,671	49,200
受取手形及び売掛金	54,307	54,918	50,947
たな卸資産	51,045	52,564	51,113
その他	9,512	9,455	9,603
固定資産	174,113	174,881	169,775
有形固定資産	118,566	127,719	126,739
無形固定資産	2,922	2,426	2,448
投資その他の資産	52,624	44,734	40,587
<b>資産合計</b>	<b>330,939</b>	<b>335,491</b>	<b>330,640</b>
<b>[負債の部]</b>			
流動負債	104,218	116,279	114,795
支払手形及び買掛金	29,801	27,656	28,322
短期借入金	45,816	55,624	48,179
その他	28,600	32,998	38,293
固定負債	114,760	111,255	119,284
社債	33,180	38,050	35,160
転換社債型 新株予約権付社債	14,000	615	14,000
長期借入金	58,095	63,933	65,012
その他	9,484	8,656	5,112
<b>負債合計</b>	<b>218,978</b>	<b>227,534</b>	<b>234,080</b>
<b>[純資産の部]</b>			
株主資本	100,165	102,728	99,244
資本金	28,663	28,663	28,663
資本剰余金	29,975	29,972	29,973
利益剰余金	42,359	44,951	41,457
自己株式	△ 832	△ 859	△ 849
評価・換算差額等	10,288	3,509	△ 4,195
その他有価証券評価差額金	12,102	8,002	4,998
為替換算調整勘定	△ 1,814	△ 4,493	△ 9,193
少数株主持分	1,507	1,719	1,511
<b>純資産合計</b>	<b>111,961</b>	<b>107,956</b>	<b>96,560</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>330,939</b>	<b>335,491</b>	<b>330,640</b>

## 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科目	期別 前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	前連結会計年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
売上高	86,575	87,435	175,944
売上原価	61,707	61,851	124,395
売上総利益	24,867	25,584	51,549
販売費及び一般管理費	17,914	16,322	36,774
<b>営業利益</b>	<b>6,952</b>	<b>9,261</b>	<b>14,775</b>
営業外収益	1,342	787	1,820
営業外費用	1,357	3,050	6,705
<b>経常利益</b>	<b>6,937</b>	<b>6,999</b>	<b>9,890</b>
特別利益	317	358	1,663
特別損失	816	786	2,174
<b>税金等調整前 四半期(当期)純利益</b>	<b>6,439</b>	<b>6,571</b>	<b>9,379</b>
法人税、住民税 及び事業税	3,072	3,371	4,037
法人税等調整額	△ 152	△ 484	629
<b>少数株主利益</b>	<b>116</b>	<b>189</b>	<b>182</b>
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>3,402</b>	<b>3,494</b>	<b>4,530</b>

(注)

	(前第2四半期)	(当第2四半期)	(前 期)
1.営業外収益の主要項目			
受取利息	229百万円	105百万円	438百万円
受取配当金	392百万円	326百万円	740百万円
為替差益	385百万円	一百万円	一百万円
2.営業外費用の主要項目			
支払利息	1,133百万円	1,110百万円	2,376百万円
為替差損	一百万円	942百万円	3,745百万円

## 四半期連結株主資本等変動計算書

当第2四半期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）

（単位 百万円）

科目	金額	科目	金額
<b>株主資本</b>		<b>評価・換算差額等</b>	
<b>資本金</b>		<b>その他有価証券評価差額金</b>	
平成21年3月31日残高	28,663	平成21年3月31日残高	4,998
平成21年9月30日残高	28,663	当第2四半期中の変動額	
<b>資本剰余金</b>		<small>株主資本以外の項目の当第2四半期中の変動額(純額)</small>	3,004
平成21年3月31日残高	29,973	<b>当第2四半期中の変動額合計</b>	<b>3,004</b>
当第2四半期中の変動額		平成21年9月30日残高	8,002
自己株式の処分	△ 0	<b>為替換算調整勘定</b>	
当第2四半期中の変動額合計	△ 0	平成21年3月31日残高	△ 9,193
平成21年9月30日残高	29,972	当第2四半期中の変動額	
<b>利益剰余金</b>		<small>株主資本以外の項目の当第2四半期中の変動額(純額)</small>	4,700
平成21年3月31日残高	41,457	<b>当第2四半期中の変動額合計</b>	<b>4,700</b>
当第2四半期中の変動額		平成21年9月30日残高	△ 4,493
四半期純利益	3,494	<b>評価・換算差額等合計</b>	
当第2四半期中の変動額合計	3,494	平成21年3月31日残高	△ 4,195
平成21年9月30日残高	44,951	当第2四半期中の変動額	
<b>自己株式</b>		<small>株主資本以外の項目の当第2四半期中の変動額(純額)</small>	7,704
平成21年3月31日残高	△ 849	<b>当第2四半期中の変動額合計</b>	<b>7,704</b>
当第2四半期中の変動額		平成21年9月30日残高	3,509
自己株式の取得	△ 11	<b>少数株主持分</b>	
自己株式の処分	0	平成21年3月31日残高	1,511
当第2四半期中の変動額合計	△ 10	当第2四半期中の変動額	
平成21年9月30日残高	△ 859	<small>株主資本以外の項目の当第2四半期中の変動額(純額)</small>	208
<b>株主資本合計</b>		<b>当第2四半期中の変動額合計</b>	<b>208</b>
平成21年3月31日残高	99,244	平成21年9月30日残高	1,719
当第2四半期中の変動額		<b>純資産合計</b>	
四半期純利益	3,494	平成21年3月31日残高	96,560
自己株式の取得	△ 11	当第2四半期中の変動額	
自己株式の処分	0	四半期純利益	3,494
当第2四半期中の変動額合計	3,483	自己株式の取得	△ 11
平成21年9月30日残高	102,728	自己株式の処分	0
		<small>株主資本以外の項目の当第2四半期中の変動額(純額)</small>	7,912
		<b>当第2四半期中の変動額合計</b>	<b>11,396</b>
		平成21年9月30日残高	107,956

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位 百万円）

科目	期別	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	前連結会計年度
		（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）	（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）	（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー		8,098	10,868	18,851
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	9,613	△ 18,471	△ 21,186
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	6,459	2,713	786
現金及び現金同等物に係る換算差額	△	460	△ 642	△ 1,566
現金及び現金同等物の増減額 （△は減少）	△	8,435	△ 5,532	△ 3,114
現金及び現金同等物の期首残高		47,656	45,352	47,656
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		808	—	809
現金及び現金同等物の 四半期末（期末）残高		40,030	39,819	45,352

## 四半期貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	前第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)
[資産の部]			
流動資産	118,254	119,628	125,114
固定資産	175,350	166,827	157,293
有形固定資産	42,605	41,603	41,807
無形固定資産	307	372	318
投資その他の資産	132,437	124,852	115,168
資産合計	293,605	286,455	282,408
[負債の部]			
流動負債	78,591	88,100	79,083
固定負債	93,432	83,225	94,118
負債合計	172,024	171,325	173,201
[純資産の部]			
株主資本	111,061	108,549	105,458
資本金	28,663	28,663	28,663
資本剰余金	29,975	29,972	29,973
利益剰余金	53,255	50,773	47,672
自己株式	△ 832	△ 859	△ 849
評価・換算差額等	10,519	6,580	3,747
純資産合計	121,580	115,130	109,206
負債・純資産合計	293,605	286,455	282,408

## 四半期損益計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	前第2四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	当第2四半期累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	前事業年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
売上高	68,771	67,306	135,256
売上原価	52,769	51,058	104,144
売上総利益	16,001	16,247	31,111
販売費及び一般管理費	10,397	9,772	20,949
営業利益	5,604	6,475	10,161
営業外収益	1,128	746	1,633
営業外費用	840	2,366	3,529
経常利益	5,891	4,855	8,265
特別利益	546	332	1,443
特別損失	75	217	7,002
税引前四半期(当期)純利益	6,362	4,969	2,706
法人税、住民税及び事業税	2,430	2,031	2,633
法人税等調整額	△ 162	△ 162	△ 467
四半期(当期)純利益	4,094	3,101	540

(注)

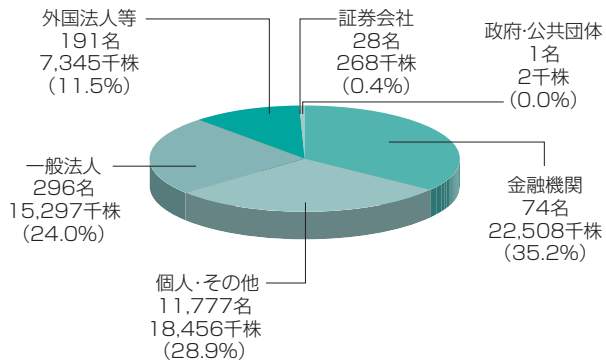
	(前第2四半期)	(当第2四半期)	(前 期)
1. 営業外収益の主要項目			
受取利息	335百万円	248百万円	650百万円
受取配当金	380百万円	315百万円	710百万円
為替差益	313百万円	—百万円	—百万円
2. 営業外費用の主要項目			
支払利息	469百万円	474百万円	978百万円
社債利息	363百万円	307百万円	675百万円
為替差損	—百万円	1,559百万円	1,819百万円

## 株式の状況

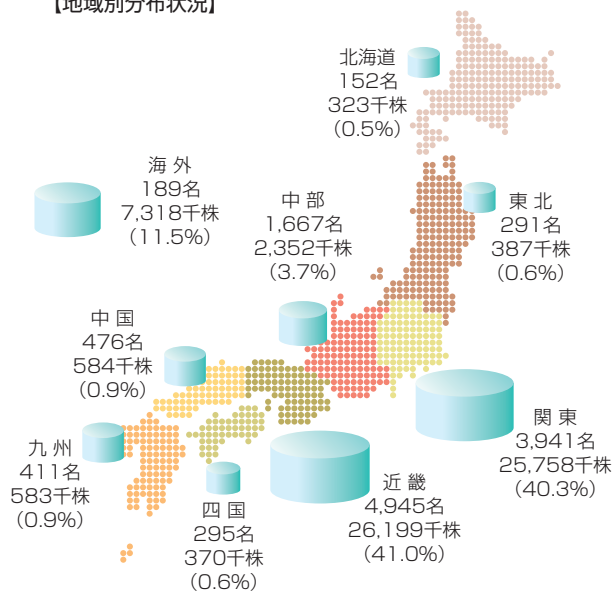
平成21年9月30日現在

●発行可能株式総数	200,000,000株
●発行済株式の総数	63,878,505株
●株主総数	12,367名
うち単元株主数	11,780名
●新株予約権の状況	
新株予約権の数	123個
目的となる株式の種類および数	普通株式 267,391株
新株予約権の発行価額	無償

### 【所有者別分布状況】



### 【地域別分布状況】



## 新製品紹介

## 《 ヒトiPS細胞由来拍動心筋細胞 》

「ヒトiPS細胞由来拍動心筋細胞」の独占販売を開始しました（2009年6月）。

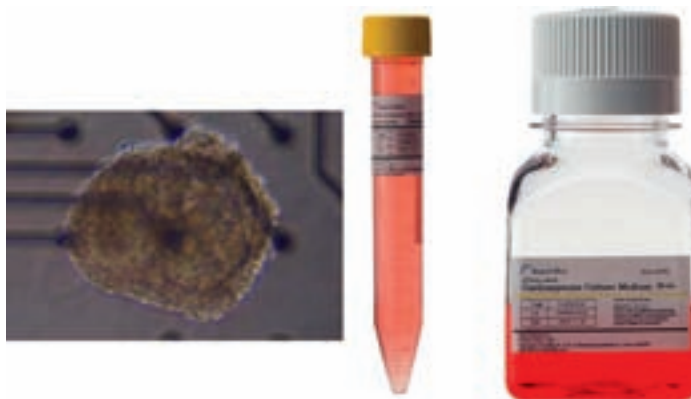
本製品は、2008年10月に資本・業務提携した株式会社リプロセルが開発・作製したもので、創薬分野において、現在最も注目を集めているiPS細胞関連で初めて商品化したものです。新薬の研究開発・承認のプロセスのなかで必須項目とされている安全性薬理試験\*<sup>1</sup>（心筋毒性試験\*<sup>2</sup>）において本製品を使用することにより、創薬研究の早い段階で新薬候補化合物の毒性を正確かつ迅速に見極めることが可能となり、開発コストと時間を大幅に短縮することが期待できます。

さらに本製品は、新薬研究におけるin-vitro\*<sup>3</sup>薬効評価および安全性毒性評価への応用が有望視されています。

※1：安全性薬理試験…医薬品の承認申請に必要な非臨床試験の中のひとつで、毒性や副作用の有無等を特定、評価する。

※2：心筋毒性試験…新薬候補化合物が、心臓・心筋に対して毒性、副作用があるかどうかを評価・検証する。

※3：in-vitro…「生体外（試験管内）」という意味





## 事業展開

### 《セーフタッチコアレスニードルセット 2009年度グッドデザイン賞受賞》

がん化学療法や中心静脈栄養輸液における薬剤の投与に広く用いられている、誤穿刺防止機構の付いた植込みポート\*専用穿刺針「セーフタッチコアレスニードルセット」が2009年度グッドデザイン賞を受賞しました。

植込みポートから針を抜くと同時に針先が確実に保護される誤穿刺防止機構を設けた点が特徴で、針を誤って刺すことによる医療従事者の感染防止に配慮されている点や、まとまりのある優しいデザインを実現した点が高く評価され、今回の受賞となりました。

今後もより安全で環境に配慮した、医療従事者の方々にも満足いただける製品の開発、提供に努め、医療の品質・安全性の向上に努めてまいります。

※植込みポート…皮下に植込み、薬液や輸液の受入口となる部分



### 《西日本地区物流倉庫の集約 ～CO<sub>2</sub>排出量と物流費用を削減～》

物流費用の削減と環境負荷の低減を目指し、平成22年1月より、現在関西地区に点在する物流倉庫を、大阪市此花区に集約します。

現在当社では、全国に15か所の物流拠点を有し、全国の得意先へ商品を提供しております。頻回・少量納入のニーズが高まるなか、効率的でローコストの物流が必要と考え、また、企業の社会的責任のひとつである環境問題への取り組みを推進するため、西日本地区の配送拠点として大阪市此花区のプロロジスパーク大阪Ⅱへ集約することを決定しました。

これにより輸入品ドレージ\*、社内間輸送・配送ルート of 適正化が可能となり、年間でCO<sub>2</sub>排出量60トン以上の削減と、物流費用の削減効果を見込んでいます。

ニプロでは、患者さま、医療従事者の方々にも満足いただける製品の開発・提供はもちろんのこと、環境負荷の低減を推進してまいります。

※ドレージ…コンテナを陸上輸送すること



## 会社の概要

### ニプロ株式会社 NIPRO CORPORATION 平成21年9月30日現在

設立 昭和29年7月8日  
資本金 28,663,266,783円  
事業内容 医療機器・医薬品の製造・販売  
硝子製品の製造・販売  
従業員数 2,243名  
上場金融商品取引所 東証・大証市場第1部(証券コード 8086)  
ホームページ <http://www.nipro.co.jp/>

### ■主要な事業所および工場

本社 大阪市  
支店・営業所 札幌市、盛岡市、仙台市、郡山市、新潟市、松本市、水戸市、さいたま市、千葉市、東京都文京区、立川市、横浜市、静岡市、名古屋市、金沢市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、高松市、大野城市、熊本市、鹿児島市  
工場 大館工場(秋田県大館市)、大津工場(滋賀県大津市)  
研究所 総合研究所(滋賀県草津市)、医薬品研究所(滋賀県草津市)

### ■ニプログループ関係会社

#### 医療機器関係

〈国内〉ニプロ医工株式会社(群馬県館林市)  
株式会社細胞科学研究所(宮城県仙台市)  
〈海外〉アメリカ ニプロメディカルコーポレーション(フロリダ州)  
ニプロダイアピーティーズシステム,INC.(フロリダ州)  
パナマ ニプロメディカルパナマS.A.  
メキシコ ニプロメディカルメキシコS.A.DE C.V.(メキシコ市)  
ペルトリコ ニプロメディカルペルトリコ,INC.  
ベルギー ニプロヨーロッパN.V.(ザヴェンテム市)  
フランス ニプロビオコープS.A.(サン・ボージレ市)  
ロシア 有限会社ニプロメディカル(モスクワ市)  
ブラジル ニプロメディカルLTDA.(サンパウロ州)  
中国 尼普洛(上海)有限公司(上海市)  
尼普洛貿易(上海)有限公司(上海市)  
タイ ニプロタイランドコーポレーション(アユタヤ県)  
ニプロセールスタイランドCO.LTD(バンコク市)  
インド ニプロメディカルインドPVT LTD(チェンナイ市)  
フィリピン ニプロホスピタルプロダクトINC(ムンティナルバ市)  
シンガポール ニプロアジアPTE LTD  
南アフリカ ニプロサウスアフリカPTY LTD(ヨハネスブルグ市)  
アラブ首長国連邦 ニプロモドルイーストFZE(ドバイ)

#### 医薬品関係

〈国内〉ニプロファーマ株式会社(大阪市)  
ニプロジェネファ株式会社(埼玉県春日部市)  
東北ニプロ製薬株式会社(福島県岩瀬郡)  
全星薬品工業株式会社(大阪府堺市)  
ニプロバッチ株式会社(埼玉県春日部市)  
株式会社パイファ(北海道千歳市)

#### 器材関係

〈海外〉上海日硝保温瓶胆有限公司(上海市)

#### その他

〈国内〉ニッショー保険サービス株式会社(大阪市)  
和秀工業株式会社(大阪府堺市)

### ■取締役および監査役 平成21年9月30日現在

代表取締役社長	佐野	野中	實
代表取締役専務	田中	繁	輝
常務取締役	佐野	嘉彦	彦
常務取締役	藤野	誠	誠
常務取締役	若藤	一	正
取締役	若長	南	正
取締役	山渡	部	哲
取締役	吉邊	岡	紀
取締役	増上	田	清
取締役	上山	田	利
取締役	幸崎	崎	満
取締役	岩福	福	剛
取締役	甲佐	佐	祐
取締役	岡斐	斐	昌
取締役	小本	本	俊
取締役	澤林	林	秀
取締役	箕田	田	京
取締役	中浦	浦	洋
常勤監査役	野村	村	公
監査役	和田	田	秀
監査役	加瀬	瀬	孝
			正
			三
			人
			人
			之
			道
			聖

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
株主確定のための基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株(注)
公告方法	電子公告 <a href="http://www.nipro.co.jp/">http://www.nipro.co.jp/</a> 事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒530-0057 大阪市北区曽根崎二丁目11番16号 みずほ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用下さい。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡下さい。

**株主優待制度** 3月末現在、1,000株以上ご所有の株主様に対し一律、JCBギフトカード1万円分(1,000円×10枚)を6月下旬に送付する予定です。

(注) 単元株式数は、平成21年7月1日をもって1,000株から100株に変更しました。

## 特別口座管理となっている株主の皆さまへ

平成21年1月5日付で株券電子化制度が実施され、株券を株式会社証券保管振替機構(ほふり)に預託されなかった株主さまの当社株式につきましては、みずほ信託銀行株式会社に開設された「特別口座」に自動的に記録されております。この特別口座におきましては、単元未満株式の買取制度をご利用の場合などを除き、株式を売買することができませんので、特別口座で株式をご所有の株主さまにおかれましては、ご所有の当社株式を証券会社のお取引口座へお振り替えされることをおすすめします。

### ■Q&A

- Q1. 単元未満株式を売却したいと考えておられる株主さまは…
- Q2. 単元未満株式を所有しているため、株式を買い増して単元株にしたいと考えておられる株主さまは…
- Q3. 資産管理を簡略化するため、取引のある特定の証券会社の口座に株式を振り替えたいと考えておられる株主さまは…

### ■Q1またはQ2に該当する株主さまへ

特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社(左記)にお申し出下さい。

### ■Q3に該当する株主さまへ

特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社(左記)にお申し出下さい。

みずほ信託銀行株式会社所定の用紙「口座振替申請書」にご本人名義の証券会社の口座をご記入いただき、同社の送付先か最寄りの本支店宛てにご提出をお願いします。

この手続きにより、特別口座で管理された単元株式または単元未満株式は、証券会社のご本人名義の口座に振り替えができます。

なお、証券会社に口座をお持ちでない株主さまは、あらかじめ証券会社で口座開設のお手続きを行って下さい。

(注) 特別口座は、保全口座であり取引口座ではありません。従いまして、担保設定や売却等のお取引はできません。



当社は、環境経営を推進しています。  
この株主通信は再生紙を使用しています